



「ジャガもち」を作ってバザーに参加



暑い日の続く7月24日(土)小松原アガペ駐車場において、フリーマーケットが開催され、社協の支援で「あすなろ」も参加しました。農園で育てたジャガイモ10キロを湯がいて、子供たちや、子供たちの親スタッフ皆でつぶして、丸めてバターで焼いて2個100円で出店です。途中片栗粉を入れ忘れるハプニングもありましたが、一番のメインの無農薬のジャガイモは良く売れました。スタッフ 手作りの小物や寄付して頂いた雑貨、オモチャ、古着なども含めて、まあまあの売れ行きでした。施設のかた、地域の方とふれあい、皆で楽しめたバザーでした。

あすなろの家でお泊り会

同じ24日夕方、待ちに待った第1回お泊り会の始まりです。

まずは、夕食のカレー作りに挑戦です。A君は、玉ねぎ担当です。量が多いので皆で涙を流しました。k君は、にんじんの皮をピューラーで上手にむけました。あすなろで育てたジャガイモは、Mさんが皮をむき切りました。野菜、肉をいためてコトコトにてカレーを入れて出来上がりです。夕食には、お父さんたちも加わり、大賑わい。皆よく手伝い、よく笑い、よく食べました。

さあ！お腹いっぱいになったら、田んぼのあぜ道で花火大会だ！

バケツに水を用意して、出発。　ワッ！！ワッ！！キレイ！！

子供たちは、皆大歓声。本当に楽しいひと時でした。

家に帰って、差し入れの大きなスイカに満足して寝ました。おやすみなさい！！

山車の引き手に参加

次の日は「あすなろの家」がある四ツ谷日枝神社のお祭りです。ラジオ体操や朝の散歩を済ませ、朝食後集合です。地域のはやし連・子供会の人たちに混じってあすなろのメンバー、親子、スタッフ合わせて10名あまり、神主さんのお払いを受けて出発しました。

「ワッショイ、ワッショイ」の掛け声とともに、山車につないだ太いロープを皆で力をおあわせて引っ張って進みます。途中何か所かの休憩所に立ち寄り、地域の方たちの暖かい接待を受けました。

猛暑の中、四ツ谷コミセンまでの2時間ほどでしたが、一人も弱音をはかず引っ張り続けました。

地域の方の心尽くしのお弁当も涼しいところに用意されていて、こどもも親も感激でした。

お祭りに参加し、地域の方の温かさに触れ、地域交流のすばらしさを体験することができました。



8月スタッフ研修

7月28日(水) 座間市青少年センターの2階にある、座間市適応指導教室「つばさ」の施設見学を行い、専任の先生のお話を聞きました。今後の活動の上で連携していく必要性を感じました。